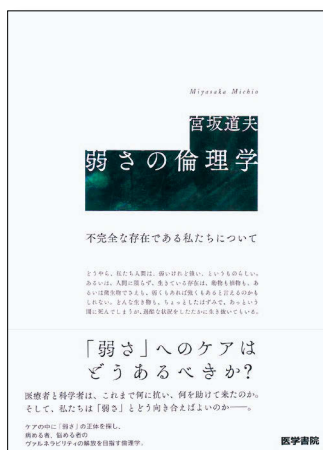




弱さの倫理学

宮坂道夫＝著

定価2,420円（本体2,200円＋税10%）

医学書院 ☎03-3817-5600

人はあらゆる弱さを抱える生き物だ。それゆえ、自らの弱さに対応するためさまざまな技術を生み出し、そのおかげで科学も進歩してきた。一方、その恩恵にあずかれない弱い存在への配慮を蔑ろにしてきたため、多くの倫理的問題が露呈した。こうした問題意識をふまえ、著者は弱さのもつ可能性を探究する。そして本書が、医療や科学技術を生業とする人たちにとって、自分たちの倫理そのものを見つめ直すきっかけになればと願っている。

人生をゆるめたら自分のことが好きになった

小瀬古伸幸＝著

穂の湯＝イラスト

定価1,540円（本体1,400円＋税10%）

KADOKAWA ☎0570-002-301



生きていれば日々さまざまなことが起きる。気分の波に飲み込まれたりモヤモヤが晴れなかったり……。そんな毎日、この1冊が晴らしてくれる。精神科認定看護師である著者が、「大丈夫な私」になるための具体的な「ココロの処方箋」を提示している。簡単に取り組めるワークも満載だ。

認知症のわたしから、10代のあなたへ

さとうみき＝著

定価1,595円（本体1,450円＋税10%）

岩波書店 ☎03-5210-4043



著者は43歳で若年性認知症の診断を受けた。当初はショックを受け引きこもるものの、当事者や支援者との出会い、障害を持つ息子の子育て経験から培った「ひとりでは抱え込まない」姿勢を大切に、変化してきた。診断から数年経ち、「いまが充実し、楽しい」と語る日々は豊かさに満ちている。

ケアする惑星

小川公代＝著

定価1,760円（本体1,600円＋税10%）

講談社 ☎03-5395-3504



「いつか地球が〈ケアする惑星〉の名にふさわしい場所になることがあれば、それは「ケアする人」が大切にされるときだろう。女性たちが担うケアをめぐるさまざまな葛藤や現象を、『アンネの日記』やヴァージニア・ウルフ、オスカー・ワイルドなどの文学作品を媒介に縦横無尽に論じる。

統合失調症の一族

遺伝か、環境か

ロバート・コルカー＝著

柴田裕之＝訳

定価3,740円（本体3,400円＋税10%）

早川書房 ☎03-3252-3111



全米各メディアの年間ベストブックを総なめにした話題の書。12人の子どものうち6人が統合失調症と診断された一家を克明に追ったノンフィクション。国立研究所の調査によって衝撃の事実も明らかにされる。統合失調症という病の評価がまもなく変わるのではないかという予感が感じられる。